

取引先の皆様へのお願い

フジシールグループ(以下 FSG)は、「持続可能な社会の実現に責任を果たす会社」であり続けるため、フジシール倫理綱領に基づいて事業活動を行っています。そして、FSG は公平・公正を基本とし相互の信頼関係と研鑽により、取引先の皆様とワクワクをともに創造します。

取引先の皆様には、本方針の趣旨をご理解・ご賛同いただき、私たち FSG とともに、本方針を遵守いただきますよう、お願い申し上げます。

対象範囲

本方針は、FSG の取引先、製造協力先その他請負事業者の皆様が対象となります。

第 1 章 コンプライアンス

事業活動を行う各国・地域のあらゆる適用法令、規則を遵守し、誠実かつ倫理的に事業活動を行うこと(コンプライアンス)を基本方針とします。自らの業務に関連する全ての法令、規則を遵守する必要があります。また、その責任において、自らの業務に適用される法令、規則の要請を確認し、理解します。

第 2 章 人権

1. 人権の尊重

国際的に宣言されている人権の保護を支持、尊重します。

2. 雇用における機会均等

求人、雇用、研修、昇進などの応募者または従業員に対し、人種、宗教、民族、国籍、年令、性別、性的指向・性自認、障がい等に基づく差別を行いません。

3. 強制労働・児童労働の禁止

いかなる形態においても、強制あるいは意思に反しての就労をさせることはありません。また、児童を就労させることもありません。ここで「児童」とは、15 歳未満(該当地域で認められている場合には 14 歳未満)の者、あるいは該当地域の法令で規定される就労可能年齢がこれより高い場合は、その年齢未満の者を言います。

4. 健全な雇用・労働

事業活動を行う各国・地域の労働関係法令に常に準拠し、雇用・労働の健全性を確保します。従業員の結社の自由や団体交渉の権利行使を尊重し、信頼に基づいて公正かつ建設的な議論を展開します。賃金が、従業員が人間らしく生活するために必要な額となるよう考慮し、現地法令等で定められた最低賃金以上の賃金を支払うものとしします。

5. 職場環境

不当な差別や嫌がらせのない、健康的で安全かつ生産的な職場環境を維持するように努めます。仕事と家庭の両立のバランスを図ることで、よりビジネスの伸長につながる雇用のあり方を考え、現地法令等で定められた労働時間を超えないよう従業員の労働時間・休日・休暇を適切に管理します。

職場において、一人ひとりの人権を尊重し、差別や嫌がらせ(ハラスメント)、その他一切の不当な取り扱いをしてはなりません。また、健康及び安全に関する適用法令を遵守します。

6. ダイバーシティ経営・人事制度

多様な人材を活かし、社員それぞれの能力を最大限発揮できる機会を提供する、「ダイバーシティ経営」を目指し、人格や個性を尊重しつつ、個々の能力を十二分に発揮できる人事制度や労働条件の維持向上に努めます。

第3章 安全衛生

1. 安全衛生の確保

すべての従業員が安全に、そして心身ともに健康に働くことができる職場を実現することが、従業員の命や人権を守る上で重要であると考え、労働安全衛生の確保に努めます。

2. 法令遵守

労働安全衛生法その他適用法令に準拠し、公正・公平な安全活動の推進に努めます。

3. 健康増進

健康増進に向けた従業員向けプログラムを実施し、労働関連の傷害もしくは疾病・体調不良から労働者を保護するよう努めます。

第4章 品質

1. 商品・サービスの安全

商品及びサービスを利用するお客様の安全は、最重要事項の一つです。開発・企画・デザイン・生産・販売・アフターサービス等、事業活動のどの段階においても、商品とサービスの安全性を保つため、法令の定める基準を満たす、またはそれを上回るための手立てを継続的に追求し、実施していきます。お客様への安全に関する説明や情報提供は、迅速かつ正確に行います。商品やサービスに関して、事故や安全に関する問題が報告された場合は、速やかに事実調査を行い、適切な処置を施します。

第5章 環境

1. マネジメント

環境管理体制を構築・運用し、継続的な改善に努めます。

2. 資源利用

トータルサプライチェーンにおいて、省エネルギー、省資源化を推進します。

3. 温室効果ガス

脱炭素社会への実現に向けて各生産過程におけるエネルギー消費削減を推進し温室効果ガスの排出削減に努めます。

4. 法令遵守

環境に優しい製品の開発・生産を目指すとともに、環境保全に関して法令に定める基準を満たす、またはそれを上回るための手立てを検討し、適宜実施することに努めます。

5. 水

水資源の有効利用、適正管理をはかることで環境配慮型材料の提供に努めます。

6. 廃棄物・有害物質・地域公害・汚染

地域公害や汚染などを防止するために、環境負荷化学物質の使用量削減と適正管理を推進します。廃棄物は適切に取り扱い、リデュース(発生抑制)・リユース(再使用)・リサイクル(再利用)に努めます。

7. 開発

人と環境に配慮した開発を積極的に行い、3R の推進及び CO₂ が削減可能な原材料の提供に努めます。

8. 生物多様性

生物多様性の重要性を認識し、自らの事業活動等との関係把握・その保全に努めます。

9. 原材料

持続可能性に配慮した原材料の購買を推進し、持続可能性に関する認証制度が存在する場合は、その優先使用に努めます。紛争鉱物などの調達物品について、武装勢力や犯罪組織の資金源となるなど、紛争や犯罪に関与する可能性のあるものを使用しません。

10. 情報開示

環境保全への取組み状況の開示に努めます。

第6章 公正取引

1. 公正競争

事業活動を行う各国・地域において適用される独占の禁止、公正な競争、及び公正な取引に関する全ての法令及び規則を遵守します。これらの法令や規則は、第三者との間で販売価格の維持、市場分割、供給制限等、市場原理を阻害または破壊する合意や約束を行うことを禁止しています。いくつかの国や地域では、その領域外でなされた行為についても、それが領域内の市場に影響を及ぼす場合には、当該国または地域の独占の禁止あるいは公正競争に関する法令を域外適用しています。

2. 贈答・接待

それぞれの地域の法令、規則を遵守し、商品とサービスそれ自体の優位性に基づいて市場での競争を行います。贈収賄は多くの国においても違法であり、刑事罰の対象となります。贈収賄が法令で禁止されていない国においても、ビジネスを獲得または継続するため、もしくはその他の何らかのビジネス上の有利な取り扱いを受けるために、お客様、取引先、また官公庁に対して金銭の供与を行うことを、固く禁止しています。さらに、ビジネス判断に影響を及ぼすことを意図した、もしくは及ぼすおそれのある金銭、物品、あるいは接待を受けることも禁止しています。

3. 反社会的勢力の排除

市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力及び団体に対し、断固たる態度で拒絶し、一切の関係を持つことはありません。

第7章 地域社会との関係

地域社会との連帯と協調を図り、良好な関係を維持することにより、地域社会の一員としての責任を果たします。地域社会の習慣、文化等を尊重した事業活動を行うと共に、地域社会の活動に可能な範囲で参加・協力します。

第8章 情報・資産の管理及び記録保持

1. 個人情報

お客様、取引先、役員・社員の個人のプライバシーを尊重します。役員・社員は、個人情報の収集、保管、使用、開示、廃棄その他の取り扱いに際しては、関連する法令を遵守します。

2. 知的財産

特許、意匠、商標、営業秘密、著作権などの知的財産権を尊重します。

3. 機密情報

情報は会社の大切な資産です。お客様、取引先から預かった情報はもちろんのこと、自らの機密情報の安全も確保します。また、これらの情報を厳格に管理し、業務においてのみ使用するものとします。

相談ホットライン

FSG の行為についてコンプライアンス上疑義がある場合、取引先、製造協力先その他請負事業者の皆様は、それぞれFSGの各リージョンが設置する相談窓口(相談ホットライン)に対して、報告や相談をすることができます。この場合において報告や相談をした取引先、製造協力先その他請負事業者の皆様の匿名性は保持され、相談内容の秘密保持が徹底され、通報者の不利益な取り扱いは禁止されています。

おわりに

本方針は、法令その他社会的要請の変化を受けて、定期的に見直しをさせていただきます。最新の内容は、当社 HP に掲載いたします。また、本方針の遵守状況や取組について、アンケート調査など取引先・製造協力先その他請負事業者の皆様にご協力をお願いする場合がございますが、ご理解をお願いいたします。また、皆様の取引先様へも本方針遵守の推進をお願いいたします。

制 定 2021 年 1 月 15 日